

民主青年新聞

DEMOCRATIC YOUTH NEWSPAPER

みどころ

日本共産党は、今の社会をどう捉え、変えようとしているか

8~11面

赤旗電話相談の創設から47年

3面

▶ ホームページ www.dylj.or.jp ▶ Eメール minsin@dylj.or.jp

守られた「いのちのとりで」



▲「いのちのとりで裁判」の勝利判決の旗だしで歓喜に包まれる最高裁前(6月27日、写真は西野さん提供)

生活保護基準の大幅引き下げは憲法25条の生存権に反するとして、全国的生活保護利用者が国と自治体を訴えた「いのちのとりで裁判」の上告審判決が、6月27日、最高裁で行われました。判決では生活保護基準引き下げを「違法」とする初の統一判断が示され、自公政権による施策が断罪される画期的なものでした。一連の裁判と今回の最高裁判決の意義について、また、生活保護のあり方について考えます。(栗山さつき記者)

生活保護は、国民の命を守る「最後のとりで」

生活保護制度は、日本国憲法第25条「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」を根拠としてつくられたものであり、私たちの生存権を保障するためにつくられた制度です。私たちが誰もが、病気に陥ったり、なんらかの事故で障害を負ったり、高齢になるなど、一人親世帯になったりして「健康で文化的な最低限度の生活」を送ることを保障するためにつくられた制度です。

生活保護基準は、さまざまな制度(国の発表で47)に連動している

労働	税金	教育	医療	介護	福祉	住宅
最低賃金	住民税非課税 地方税の減免・滞納処分禁止	保育料減免 就学援助 高校等奨学金 私立高校・大学等授業料減免	国民健康保険料減免 高額医療費自己負担限度額	介護保険料減額 介護保険自己負担限度額	障害者福祉サービス自己負担限度額 難病患者の医療費減免	公営住宅家賃減免

わたしたちの「いのちの最終ライン(生存権保障水準)」生活保護基準

「いのちのとりで裁判全国アクション」解説リーフレットより作成

生活保護減額は違法 最高裁判決

なくなることがありえま... 運動を続けている、全国生活... 住宅等に住んでいる人の家賃... の引き下げによって、これ... ませんでしたが、「自分は... 働いているのに、生活保護... 利用の方がお金をもらっ... ていて、甘えている」「正... 直者にやる気をなくさせ... る」という論調が広げ... られていきました。

不当な保護基準引き下げ

人問らしく生きること... 入学準備費、学用品費、給... 食費などを援助)、公営住... から15年の3年間、生活保... 護の生活扶助基準(生活保... 護基準のうち生活費部分)... に対し、平均6.5%、最... 大10%、年間670億円の... 大幅な引き下げを強行しま... した。「財界中心」「アメリ... カいなり」の「自民党政... 治」が続けられ、格差と貧... 困が拡大する下、2012... 年当時、生活保護利用者数... は増え続けていました。1... 995年には約88万人であ... ったものが2011年7月... には約205万人に達し、... その後も増え続けており、... そうした状況での生活保護... 費の大幅引き下げでした。

西野さんは、「2012... 年8月の社会保障制度改革... 推進法の成立が、生活保護... 法改悪と基準引き下げの突... 破口となった」と指摘しま... す。同時に、自民党の国... 会議員が芸能人の母親の生... 活保護受給を「不正受給」... とあげつらうなど、苛烈な... 「生活保護パッシング」が... 行われました。問題とされ... た件は実際には違法性はな... く、「不正受給」ではあり... (2面につづく)